



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月3日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 デンソー

コード番号 6902 URL <http://www.denso.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 加藤 宣明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 浅若 正識

TEL 0566-25-5850

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(記載金額は百万円未満を四捨五入表示)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,160,296	4.8	255,346	△11.9	294,107	△10.7	195,433	△13.4
26年3月期第3四半期	3,016,557	17.4	289,882	54.2	329,408	55.7	225,588	72.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 465,005百万円 (6.8%) 26年3月期第3四半期 435,457百万円 (130.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	245.08	245.02
26年3月期第3四半期	283.31	283.11

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,780,129	3,190,289	63.8
26年3月期	4,442,507	2,823,346	60.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,049,167百万円 26年3月期 2,691,491百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	47.00	—	58.00	105.00
27年3月期	—	47.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	48.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,270,000	4.2	355,000	△6.0	400,000	△4.7	264,000	△8.1	331.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年2月3日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	884,068,713 株	26年3月期	884,068,713 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	86,531,797 株	26年3月期	86,840,480 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	797,412,414 株	26年3月期3Q	796,244,497 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想については、平成26年10月31日の平成27年3月期第2四半期の決算発表時に公表した数値から本資料において修正しています。連結業績予想の修正については、本日(平成27年2月3日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成27年2月3日に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

「参考」個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	2,410,000	△3.2	170,000	△23.9	253,000	△15.5	173,000	△21.3	216	91

（注）個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、平成25年4月に「地球環境の維持と成長の両立」と「一人ひとりが幸せで、安心・安全に暮らせる社会」を目指す姿とした「デンソーグループ2020年長期方針」を発表しました。また、今年度は「デンソーグループ・グローバル中期方針」の最終年度にあたり、「持続的成長に向けた事業拡大へのチャレンジ」「世界初を生み出し続ける企業への進化」「グローバルな総智・総力の発揮とスピード経営の実現」を掲げ、活動を進めています。

当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高は、3兆1,603億円（前年同四半期比1,437億円増、4.8%増）と増収になりました。営業利益は、コストダウンや生産性向上による合理化努力に加え、売上増加による操業度差益等があったものの、将来の成長のための研究開発費や能力増強投資の増加により、2,553億円（前年同四半期比345億円減、11.9%減）と減益、経常利益は、2,941億円（前年同四半期比353億円減、10.7%減）、四半期純利益については、1,954億円（前年同四半期比302億円減、13.4%減）といずれも減益になりました。

セグメント別の業績については、日本は、小型車へのシフトや海外向け売上の減少等により、売上高は1兆9,724億円（前年同四半期比476億円減、2.4%減）と減収になりました。営業利益は、売上減少による操業度差損や、労務費等固定費の増加により1,646億円（前年同四半期比555億円減、25.2%減）と減益になりました。

北米地域は、好調な経済による車両生産の増加により、売上高は6,959億円（前年同四半期比961億円増、16.0%増）と増収、営業利益は、売上増加による操業度差益や合理化努力等により263億円（前年同四半期比147億円増、125.6%増）と増益になりました。

欧州地域は、市場の回復による車両生産の増加により、売上高は4,027億円（前年同四半期比470億円増、13.2%増）と増収、営業利益は、売上増加による操業度差益や合理化努力等により112億円（前年同四半期比47億円増、73.2%増）と増益になりました。

豪亜地域は、主に中国における市場の成長に伴う車両生産の増加により、売上高は7,718億円（前年同四半期比641億円増、9.1%増）と増収、営業利益は、将来の成長のための工場・テクニカルセンター立ち上げ費用や労務費が増加したことにより541億円（前年同四半期比46億円減、7.8%減）と減益になりました。

その他地域は、売上高は569億円（前年同四半期比7億円増、1.3%増）と増収、営業利益は、9億円（前年同四半期比5億円増、112.4%増）と増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,376億円増加し、4兆7,801億円となりました。

負債については、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ293億円減少し、1兆5,898億円となりました。

純資産については、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,669億円増加し、3兆1,903億円となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、車両生産台数及び為替の変動を踏まえ、売上高は、4兆2,700億円（前期比1,741億円増、4.2%増）、営業利益は3,550億円（前期比227億円減、6.0%減）、経常利益は4,000億円（前期比196億円減、4.7%減）、当期純利益は2,640億円（前期比234億円減、8.1%減）に上方修正いたします。前提となる為替レートは、第4四半期では、1US\$=115円、1ユーロ=135円、通期では、1US\$=109円、1ユーロ=139円です。

なお、上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれています。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	607,618	671,790
受取手形及び売掛金	644,559	638,506
電子記録債権	45,617	53,941
有価証券	426,490	252,537
たな卸資産	422,425	491,913
その他	196,967	206,222
貸倒引当金	△2,029	△2,013
流動資産合計	2,341,647	2,312,896
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	401,505	479,577
その他(純額)	642,171	709,876
有形固定資産合計	1,043,676	1,189,453
無形固定資産		
	23,941	24,231
投資その他の資産		
投資有価証券	845,566	1,041,990
その他	188,012	211,883
貸倒引当金	△335	△324
投資その他の資産合計	1,033,243	1,253,549
固定資産合計	2,100,860	2,467,233
資産合計	4,442,507	4,780,129
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	493,933	493,887
1年内償還予定の社債	40,000	—
短期借入金	87,165	83,369
未払法人税等	73,855	10,638
賞与引当金	68,689	32,675
役員賞与引当金	805	553
製品保証引当金	55,025	48,323
その他	211,544	241,381
流動負債合計	1,031,016	910,826
固定負債		
社債	80,000	100,000
長期借入金	228,578	221,040
役員退職慰労引当金	1,669	1,538
退職給付に係る負債	200,271	203,203
その他	77,627	153,233
固定負債合計	588,145	679,014
負債合計	1,619,161	1,589,840

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	187,457	187,457
資本剰余金	269,497	269,890
利益剰余金	2,184,238	2,295,948
自己株式	△220,120	△219,342
株主資本合計	2,421,072	2,533,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	307,687	443,489
繰延ヘッジ損益	△113	△336
為替換算調整勘定	△27,380	81,589
退職給付に係る調整累計額	△9,775	△9,528
その他の包括利益累計額合計	270,419	515,214
新株予約権	488	278
少数株主持分	131,367	140,844
純資産合計	2,823,346	3,190,289
負債純資産合計	4,442,507	4,780,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	3,016,557	3,160,296
売上原価	2,455,445	2,608,104
売上総利益	561,112	552,192
販売費及び一般管理費	271,230	296,846
営業利益	289,882	255,346
営業外収益		
受取利息	6,461	6,450
受取配当金	12,545	18,844
為替差益	14,567	15,170
持分法による投資利益	4,065	3,557
その他	15,661	6,811
営業外収益合計	53,299	50,832
営業外費用		
支払利息	6,040	6,100
固定資産除売却損	2,355	2,130
その他	5,378	3,841
営業外費用合計	13,773	12,071
経常利益	329,408	294,107
特別利益		
固定資産売却益	16	1,258
負ののれん発生益	—	5,226
特別利益合計	16	6,484
特別損失		
投資有価証券評価損	62	2
独占禁止法関連損失	—	※1 19,390
事業整理損	—	2,173
特別損失合計	62	21,565
税金等調整前四半期純利益	329,362	279,026
法人税、住民税及び事業税	80,546	58,019
過年度法人税等	3,776	—
法人税等調整額	3,346	12,517
法人税等合計	87,668	70,536
少数株主損益調整前四半期純利益	241,694	208,490
少数株主利益	16,106	13,057
四半期純利益	225,588	195,433

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	241,694	208,490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117,602	135,905
繰延ヘッジ損益	△613	△223
為替換算調整勘定	74,391	117,973
退職給付に係る調整額	△1,170	530
持分法適用会社に対する持分相当額	3,553	2,330
その他の包括利益合計	193,763	256,515
四半期包括利益	435,457	465,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416,140	440,228
少数株主に係る四半期包括利益	19,317	24,777

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 独占禁止法関連損失

一部自動車部品についての独占禁止法違反に関する制裁金及び和解金です。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、総額83,725百万円の剰余金の配当を行っています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	欧州	豪亜	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,395,908	587,338	334,623	642,740	2,960,609	55,948	3,016,557
(2) セグメント間の内部売上高	624,072	12,493	21,060	64,963	722,588	203	722,791
計	2,019,980	599,831	355,683	707,703	3,683,197	56,151	3,739,348
セグメント利益	220,110	11,672	6,459	58,619	296,860	403	297,263

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	296,860
「その他」の区分の利益	403
セグメント間取引消去	△7,381
四半期連結損益計算書の営業利益	289,882

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	欧州	豪亜	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,358,432	678,478	380,269	686,340	3,103,519	56,777	3,160,296
(2) セグメント間の内部売上高	613,953	17,412	22,411	85,431	739,207	107	739,314
計	1,972,385	695,890	402,680	771,771	3,842,726	56,884	3,899,610
セグメント利益	164,632	26,336	11,190	54,060	256,218	856	257,074

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	256,218
「その他」の区分の利益	856
セグメント間取引消去	△1,728
四半期連結損益計算書の営業利益	255,346

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「日本」セグメントにおいて、子会社の自己株式取得により、負ののれん発生益を計上しています。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、5,226百万円です。なお、報告セグメントごとのセグメント利益には、負ののれん発生益は含まれていません。